

わかりやすく、楽しく伝える県広報誌

美ら島沖縄

ちゅらしまおきなわ



おきなわの彩
[石垣島 川平湾]

特集

令和5年度
当初予算のあらまし

企画

進め！
うちなー調査隊

読者
プレゼント

抽選で10名様に！

詳細はP15をCHECK

3 玉城知事が 6-11 米国ワシントンD.C.を訪問

玉城知事は、3月6日から11日までの日程で、約3年半ぶりにアメリカ合衆国ワシントンD.C.を訪問しました。

今回の訪米では、国務省・国防総省や米国連邦議会議員等に対し、辺野古新基地建設問題やPFOS等の沖縄の現状だけでなく、安保関連3文書の策定や2プラス2共同発表のタイミングを捉え、台湾有事を巡る県の考えを直接説明し、諸問題の解決促進に向けて理解と協力を求めました。



マイク・モチヅキ教授ら有識者との意見交換の様子



トッド・ヤング共和会上院議員らとの面談の様子

3 駐日チェコ共和国特命全権大使 6-20 およびパラオ共和国副大統領らが 玉城知事を表敬訪問

3月6日、マルチン・トムチョ 駐日チェコ共和国特命全権大使が玉城知事を表敬訪問しました。

また、3月20日、友好関係の強化に関する覚書(MOU)を締結したパラオ共和国のセンゲバウ副大統領兼司法大臣、アイタロー国務大臣らが玉城知事を表敬訪問しました。

玉城知事は、さまざまな交流を通じて両国と沖縄県の距離をより一層近づけられるようにしたいと述べました。



駐日チェコ共和国特命全権大使マルチン・トムチョ氏



パラオ共和国副大統領兼司法大臣J・ウドゥ・センゲバウ・シニョール氏

3 長野県との 15 「交流連携に関する協定書」を締結

玉城知事は、長野県を訪問し、「長野県及び沖縄県の交流連携に関する協定書」の締結式に出席しました。

同連携協定の締結については、阿部守一長野県知事が、今年2月に沖縄県庁を訪問した際に玉城知事へご提案され、この間、締結に向け調整を進めてきました。

本協定書の締結により、「長野の山」と「沖縄の海」に代表されるように対極となる強みや魅力を有する両県が、各分野において交流を促進し、連携・補完関係を強化することにより、観光振興や人材育成等、両県の発展に寄与することなどが期待されます。



長野県庁での締結式の様子

3 令和4年度全国農業大学校等 17 プロジェクト成果発表会 意見発表部門 最優秀賞受賞の報告

照屋副知事は、県立農業大学校園芸課程1年の中根みずずさんから全国農業大学校等プロジェクト成果発表会最優秀賞受賞の報告を受けました。

報告を行った中根さんは、「今後も周囲に感謝しながら、学びに対して貪欲に、初心を忘れず、今までどおり頑張ってまいります。」と話しました。

照屋副知事は、「県立農業大学校の後輩やこれから農業を目指す若者にとって、励みになります。明日の沖縄県の農業を担うという自覚と使命感を胸に、これからも精一杯励んで、素晴らしい農業人になってください。」と激励の言葉を述べました。



県立農業大学校1年の中根みずずさん(右から2人目)

新 沖縄21世紀ビジョン基本計画 / 実施計画



県民みんなで共有する、 これからの10年「新時代沖縄」

詳しくは、沖縄21世紀ビジョンホームページをご覧ください！



https://www.21okinawa.com

1 沖縄21世紀ビジョン及び基本計画と実施計画の関係



2 沖縄21世紀ビジョンとは？

沖縄21世紀ビジョンとは、県民が望む2030年の沖縄の将来像を描いたものです。県民の皆様のおよそ2700のさまざまな意見を集約し、平成22年3月に策定しました。沖縄21世紀ビジョンでは、沖縄のあるべき姿、ありたい姿として「5つの将来像」を示しています。

3 新・沖縄21世紀ビジョン基本計画とは？

新・沖縄21世紀ビジョン基本計画とは、これまでの沖縄振興分野を包含する沖縄県の総合的な基本計画です。「沖縄21世紀ビジョン」で県民が描いた将来像の実現に向けた「基本方向」



4 新・沖縄21世紀ビジョン実施計画とは？

新・沖縄21世紀ビジョン実施計画とは、基本計画に位置づけた基本施策等の展開を具体化する計画(前期3年、中期3年、後期4年)で、令和4年9月に策定しました。各施策の方向や成果指標を掲げ、課題の解決に向けた具体的な取組や目標値を設定しています。

企画(Plan)・実施(Do)・評価(Check)・改善(Action)のPDCAサイクルを確立し、毎年度の施策等の検証を行い、この結果を踏まえて施策等の改善など計画のフォローアップを行います。

5 みんなで創る みんなの美ら島 未来のおきなわ

県民みんなが課題と目標を共有しながら取組を進めることが「沖縄21世紀ビジョン」で示した理想の将来像の実現につながります。県民一人ひとりが自ら何が出来るかを考え、行動することが大切です。

5 2023 May 美ら島沖縄 [ちゅらしま おきなわ] vol.572

02 新・沖縄21世紀ビジョン基本計画/実施計画
県民みんなが共有する、これからの10年「新時代沖縄」

03 県政フラッシュ
04 特集:令和5年度 当初予算のあらまし
06 進め!うちなー調査隊
そんなこともできちゃうの? DX推進で変わる沖縄の未来とは

08 歯っぴ〜センターを開所します!
09 県の動き1 5月は自動車税の納付月!!
県の動き2 「沖縄県訪問看護総合支援センター」が開設しました!
10 市町村ワードパズル [沖縄市]
11 県の動き3 5月12日は「民生委員・児童委員の日」
12 情報ひろば
14 県の動き4 あれから400年、5月10日の黒糖の日!
15 読者プレゼント・広報課から5月のお知らせ・読者の声

沖縄の人口・世帯の動き
2023年3月1日現在

146万8,804人
総人口 ※前月比306人減少

63万4,195世帯
世帯数 ※前月比309世帯増加

沖縄県庁広報課
公式LINE @okinawa-government

沖縄県庁広報課
公式ツイッター @okinawa_pref

今月の表紙

おきなわの彩 [石垣島 川平湾の朝焼け]
撮影:小早川 渉

国の名勝に指定されている石垣島の川平湾(かびらわん)。美しい海にいくつもの小島が浮かぶ様はまるで絵画のようです。



本号の電子Book版とバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

【美ら島沖縄の設置場所】 美ら島沖縄 県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受付致しておりますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの戸別配布は致しかねます。ご了承ください。



問い合わせ

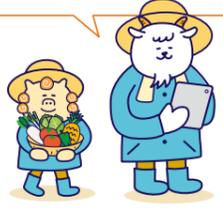
企画調整課

電話: 098-866-2026

FAX: 098-866-2351

農家さんの反応は？

畑への見回りがなくなることで別の作業ができるし、移動にかかるガソリン代が減って嬉しい！



株式会社KDDI
ウェブコミュニケーションズ
https://www.tel-chan.com/



畑の異常をお知らせする
農業IoT「てるちゃん」

センサーで畑の温度・湿度・照度の異常を検知して、生産者へ電話やメール、ショートメッセージで通知する農作業支援通知システム「てるちゃん」。生産者の作業の負担軽減や効率化を図ることが目的だ。パソコンやスマートフォン操作に不慣れな人にも使いやすいシンプルな設計になっていることもポイント。



効率アップ！
農作業の救世主・
てるちゃんとは？！



進め！
うちなー調査隊
県内の気になるコト・モノを知れば
沖繩がもっと面白くなる！

そんなこともできちゃいます！
DX推進で変わる沖縄の未来とは

企業がAI、IoT、ビッグデータなどのデジタル技術を社会に浸透させ人々の生活をより良いものへと変革することを指す、DX。沖縄でも農業や医療、教育現場など様々な分野で推進されています。

便利？早い？
DXって何だろう

最近、ニュースや新聞などでよく耳にするようになったDX（ディーエックス）。よくわからない、と感じる方も、例えば、モバイル端末から飲食店に注文するモバイルオーダーや、コンビニやスーパーに導入されているセルフレジ、音楽や動画の定額配信サービスなどを見かけたり、実際に使ってみたことはないでしょうか？ビジネスの分野でも、ビデオ通話を使ったり、オンライン上で会議を行ったり、電子印鑑を用いてペーパーレス化を図るなど、DXはどんどん広がっています。

暮らしや社会活動を
元気にするDX

町村職員を対象としたワークショップを通してDX人材の確保や育成も計画中です。県全体におけるDX推進の底上げを目指しています。

県内の民間企業でもさまざまな分野でDXが活用されています。例えば、畑の状況を携帯電話に知らせてくれる農作業支援通知システム。畑に設置したセンサーが、農作物の生育に関する温度や湿度、照度などを測定し、数値が異常であれば利用者の携帯電話やスマートフォンに通知するという仕組みです。自然の影響を受けやすい農業は、常に畑の状況に気を配る必要があります。また、畑が各地に点在していれば見回りに時間や体力を費やす

ことになります。DXの活用で、農家さんの心身の負担の軽減につながるも期待されています。

医療の分野では、患者カルテの自動音声入力システムもDXのひとつ。患者一人一人の症状や薬歴はもちろん、普段の生活習慣なども細かく記録する場合は業務全体の改善につながります。また、タイピングが苦手な医療従事者をサポートする側面もあります。

また、教育の分野では、生徒それぞれの英語を話す力（スピーキング）や書く力（ライティング）を自動判定したり、日本と海外の教室をオンラインで結ぶなど、ICTを活用した新しい学び方を創出しています。

あらゆる活動の可能性を広げてくれるDX。今後の展開にも期待が高まります。

沖縄を支えるDXはこんなところにも！

CASE 3 [教育] HelloWorld株式会社
https://inc.hello-world.city/

世界の教師さん！
オンライン授業が楽しくできる！

DXで生徒の言語習得と先生の負担軽減を実現

海外の生徒とオンラインで国際交流ができるプラットフォーム「WorldClassroom(ワールドクラスルーム)」。提携している海外の教室とオンラインでつながることで、まるで隣の教室に遊びに行くような気軽さで国際交流ができる。また、生徒が作成した文章を自動で添削したり、話す力(スピーキング)を自動採点するなどシステムを活用した学習機能も充実。各生徒の学習履歴もきちんと残るので、教員の業務負担の軽減につながる点でも注目されている。

CASE 2 [医療] 万年堂薬局 平良店
(facebook) 万年堂薬局 平良店

カルテの音声入力で
圧倒的な時間削減！

業務の効率化で、より地域に根ざした薬局へ

“町の薬局”として地域に親しまれている万年堂薬局が導入しているのが、薬歴入力に特化した自動音声入力システム。専用のマイクに向かって話すと、その言葉を自動で文字化してくれる。日常会話ではなかなか耳にしない専門用語や医薬品の名前の変換もスムーズで正確。日々の業務の中でも大きな負担だった入力作業の効率化を図ることができると同時に、お客様としっかり向き合う時間を確保できるようになったそうだ。

うちなー調査隊
まとめ
DXのその先に沖縄の可能性が
無限に広がっている！



- ✓ 農業、医療、教育現場など、DX推進は沖縄のあらゆる分野で期待されている。
- ✓ DX推進は、業務の心身の負担軽減やモチベーションのアップにもつながる。

